

本学危機レベル	授業 (講義・演習・実習等)	課外活動	キャンパス内への入構
コロナ前の日常	・通常通り実施	・通常通り実施	・通常通り実施
コロナ後の日常	・対面型授業を基本として実施 ・換気の実施 ・コロナ後の日常への配慮 1)	・感染防止に配慮した活動を実施 2)	・マスクの着用を求めないことを基本とする 3)
【Lv2】 福島市緊急警報等があった場合	・対面型授業を基本として実施 ・非対面型授業も実施可能	・条件 6) 付きで、活動実施	・不要不急な入構を自粛 *危機管理委員会で協議します。
【Lv3】 福島県緊急事態宣言措置ならびにまん延防止等重点措置に基づき、施設使用制限の要請があった場合	・原則 非対面型授業のみ ・学生は自宅・自室等で受講	・全面的な活動停止	・原則入構禁止 *危機管理委員会で協議します。
本学危機レベル	図書館の利用	海外留学・旅行	国内移動
コロナ前の日常	・通常通り実施	・通常通り実施	・通常通り実施
コロナ後の日常	・コロナ後の日常への配慮 4)	・渡航先の入国・行動制限に即す ・コロナ後の日常への配慮 5)	・混雑した電車・バス等では、マスク着用を推奨 6)
【Lv2】 福島市緊急警報等があった場合	・利用制限	・渡航先の入国・行動制限に即す	・特定地域への移動の自粛
【Lv3】 福島県緊急事態宣言措置ならびにまん延防止等重点措置に基づき、施設使用制限の要請があった場合	・休館	・原則禁止	・福島県外への移動自粛 *危機管理委員会で協議します。

「コロナ後の日常」特記事項

コロナ後の日常：マスクを着用する人・しない人が、お互いを尊重し共存するキャンパスライフの実現

- 1) 講師・受講者は必要に応じてマスクを着用する
- 2) 飲食や発声を伴う活動では、換気や会話に注意する
- 3) 発熱等の体調不良者は外出の自粛を推奨する
- 4) 対面とオンラインそれぞれの利点を活かした学習環境を提供する
- 5) 必要に応じ基本的な感染対策を実施する
 - ① 社会的距離の確保 ② 手指消毒・手洗い ③ マスク着用
 海外渡航については、所定の学内手続きを完了すること
- 6) マスクの着用が必要と思われる場面
 - ① 医療機関を受診する時、医療機関や高齢者施設等へ訪問する時
 - ② 混雑した電車やバスに乗車する時
 - ③ 持病がある場合や体調がすぐれない時
 - ④ 換気が不十分な密閉空間で会話を行う時 等

「厚生労働省」5類後の感染対策 5つの基本

- ① 体調不安や症状があるときは、自宅療養か医療機関を受診すること
- ② その場に応じマスク着用や咳エチケット
- ③ 3密を避けることと換気
- ④ 手洗い
- ⑤ 適度な運動と食事